



無料！マンション防災入門講座

～ あなたのマンションの弱点は何ですか？ ～

熊本地震、東日本大震災、古くは阪神淡路大震災でマンションに何が起こったのかを知ること、やがて来る大地震に備えましょう。

マンションは耐震性の高い建物ですが、熊本地震では、熊本市内のマンション7割に、何らかの被害がありました。マンションには、マンション独特の事情と、必要な備えがあります。

地域防災拠点との連携も重要です。大地震に遭遇したとき、日常生活を取り戻すための道のりはどうなるでしょう？

管理組合として、事前にやっておくべきことは？



【日時】 3月28日木 19:00～20:30

【場所】 横浜市市民活動支援センター
4階ワークショップ広場（JR京浜東北線・桜木町駅から徒歩5分）

【参加費】 無料

【募集人数】 48名 先着順

【対象】 マンション住民
マンションの防災に関心のある方

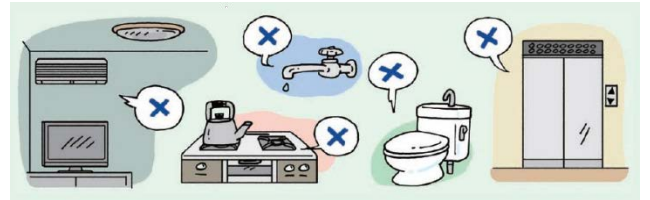
【主催】 認定NPO法人かながわ311ネットワーク

【問合せ】 できるだけメールでお願いします。

E-Mail : chiikibosai@kanagawa311.net

TEL : 070-5577-0864（月～土 10:00～19:00）

【申込み】 団体ホームページ（<https://kanagawa311.net>）からメールまたは電話でも受け付けます。



近くの避難所はどこ？
ペットは連れていけるの？

家のトイレが使えない！
地上の仮設トイレまで、毎
回降りるの？

避難所は嫌。自宅に居たい
けど、水・食料や情報は？



マンションだけど、避難所に行けば良いのよね？

家族の安否は
どうやって確認するの？

◆ マンション団地住民の45%、戸建住民の51%が避難所への避難を想定しています。

◆ 23%の人が、避難所の安心や安全に不安を持っています。

◆ 避難所に行く理由として56%が情報収集のため、12%が物資入手を上げています。

当団体のアンケート調査671件より



あなたのマンションでも取り組んでみませんか？

かながわ311ネットワーク マンション防災力強化事業のご紹介

マンション自主防災活動の目的

発災時の安全確保

- マンション独自の防災計画
- 発災時対応計画
- 要援護者への配慮

避難所に行かなくてすむ被災生活

- 緊急物資各戸備蓄の徹底
- 情報・物資の供給確保
- 共助による安全・安心

マンション自主防災計画

早期の住宅復旧

- 地震保険、応急修理対応
- 復旧委員会事前準備
- 管理規約の有事対応改定

マンション防災入門講座（住民向け・防災組織向け）

地震での被災実例や横浜での被災想定を含め、マンション防災のアウトラインと防災計画作成についてお話しします。マンション、自治会等でお申し込みください。

【内容】講座1時間 Q&A 30分 / 事前現地確認・内容アレンジは別途

【経費】30,000円+税（事前確認10,000円+税） スタッフ交通費、配布資料印刷代実費

マンションDIG（防災組織向け）

マンションと地域の図面を元に、実際の災害時の行動や対応を体験します。マニュアルの有効性確認や見直し、防災メンバーの意識強化に効果的です。

【内容】基礎説明、グループワーク、発表、講評 等 2時間～3時間

【経費】50,000円+税 スタッフ交通費実費（事前打ち合わせ、資料作成込み）

防災組織レベルアップサポート

皆さんの防災組織が抱えるさまざまな課題。スタッフがテーマ毎にサポートします。

【内容】単発のご相談、複数回でのレベルアップ、定期的な会議参加等 1回10,000円～

【テーマ例】防災組織の立上げ 組織規約作り 管理規約改定 防災計画見直し 居住者啓発 構造・設備・資材の点検 効果的な防災訓練提案 地域防災拠点との連携 等

マンション自主防災マニュアル作成支援

あなたのマンションの自主防災計画を作成してみませんか？ かながわ311ネットワークのスタッフがお手伝いします。管理組合または自主防災組織よりお申し込みください。

【内容】全4回の訪問指導（マンションの状況確認からマニュアル作成までサポート）

【経費】100,000円+税 スタッフ交通費実費（詳細はお問合せください）